

# 平成27年度 山田地区社会福祉協議会 事業計画

## 1. 主催/共催事業

### 1) 「山田地区・地域福祉活動計画」の具現化について

平成26年11月に発表した「山田地区・地域福祉活動計画」については平成27年度に具現化できるものについて事務局会議で検討し、検討状況によっては理事会を招集して内容の意見交換をはかり具体化に向けて努力します。

### 2) ふれあい昼食会（主催）

ひとり暮らし高齢者の外行事への参加を奨励し、親睦・交流の輪を広げ、心身を豊かにする目的で昼食会を継続します。

- ・開催日：毎月第2水曜日（8月、1月を除く10回/年）（12時～13時30分）
- ・会場：南山田町内会館
- ・担当：山田地区民生・児童委員協議会（会長/鏑木富士子）
- ・料理：虹の会（南山田、代表/山口捷子理事）  
：さくら会（北山田、代表/今西綾子理事）  
：すみれ会（すみれが丘、代表/高橋久理事）
- ・送迎：各地区の民生・児童委員が担当
- ・参加費：300円（利用者のみ徴収）
- ・平成27年度開催予定

開催日	担当	開催日	担当
平成27年4月8日	すみれが丘	平成27年10月14日	北山田
平成27年5月13日	南山田	平成27年11月11日	すみれが丘
平成27年6月10日	北山田	平成27年12月9日	南山田
平成27年7月8日	すみれが丘	平成28年2月10日	北山田
平成27年9月9日	南山田	平成28年3月9日	すみれが丘

### 3) ふれあい友遊（主催）

高齢者や体の不自由な方々の外行事への参加を奨励し、心身を豊かにする目的から、リハビリ体操・音楽交流や茶話会を継続する。

- ・開催日：奇数月の第4水曜日（6回/年）（13時30分～15時30分）
- ・会場：北山田小学校コミュニティーハウス
- ・担当：山田地区保健活動推進委員会（会長/石井知子）
- ・リハビリ体操指導：宇佐美洋子氏
- ・平成27年度開催予定

開催日	担当	開催日	担当
平成27年5月27日	すみれが丘	平成27年11月25日	すみれが丘
平成27年7月29日	北山田	平成28年1月27日	北山田
平成27年9月30日	南山田	平成28年3月23日	南山田

### 4) 定例打ち合せ（主催）

- ・開催日：区社協主催分科会の2日後（8月、1月を除く10回/年）（19時～）
- ・会場：南山田町内会館

都筑区社会福祉協議会の会議内容を山田地区に伝達・反映し、地区社協の活動を推進していく上で有効な事務局会議を行い、より活動の強化を図るために事務局会議構成を拡大する。

### 5) 地域内ボランティア懇談会（主催）

山田地区内で活動するボランティア団体と各町内会役員、地区社協事務局が情報交換・意見交換する場を提供する。（1回以上/年）

## 6) 簡単ヘルスチェック（共催）

地域住民の健康測定により、成人病予防と地域健康増進を図る。  
また、アフターケアとして、ふれあい友遊との連係を図る。

- ・開催日：年1～2回
- ・会場：北山田地区センター他のイベントに合わせて計画する。
- ・担当：山田地区保健活動推進委員会（会長/石井知子）

## 2. 助成事業

### 1) 敬老会・福祉事業

山田地区は対象人員・参加人数から、会場確保がむずかしく、3地区（南山田、北山田、すみれが丘）それぞれ敬老会を開催する。また、3地区の福祉事業を助成する。

### 2) 友愛訪問事業

- ・山田地区民生・児童委員協議会（会長/鏑木富士子）  
地域住民の支援、高齢者への友愛訪問を行う。

### 3) 赤ちゃん会助成事業

- ・山田地区保健活動推進委員会（会長/石井知子）  
子育てを支援するため、北山田地区センター、すみれが丘町内会館で毎月開催する。

### 4) 育児支援事業（ママのひろば）

- ・北山田地区ボランティア（代表/浦野美幸）  
1歳以上で就学前のお子さまとママさんが楽しく交流できる場を提供するため、北山田公民館で毎月開催する。

### 5) 育児支援事業（山田富士公園であそぼう）

- ・山田地区民生・児童委員協議会（主任児童委員）  
子供達が外遊びの楽しさを実感できるよう山田富士公園で毎月開催する。

### 6) 青少年育成事業

- ・都筑少年補導員連絡会（山田地区）  
中学生と小学生への異年齢交流の場を提供する。

## 3. その他

### 1) 各種研修会への参加及び、福祉講演会の開催

区社協・市社協主催研修に参加  
横浜市立大学名誉教授 小坂憲司医師による認知症の講演会を開催する。

### 2) 第20回 都筑区社会福祉大会への参加

平成27年度は都筑区社協が20周年を迎え盛大に行なう予定となっている。

### 3) 広報誌の発行

社協について地域住民に広く知ってもらうことのほか、地区内で活動するボランティア団体、趣味の会、同好会等の活動を広報誌で紹介することにより、地区に住む人々の交流を促進し、顔の見えるまちづくりを進めるため年2回発行予定。